

東京都心の都市空間を舞台に、地域と文化の未来を試行するアートプロジェクト

TRANS ARTS TOKYO 2016 UP TOKYO

東京都心北東部、谷根千 湯島 本郷 上野 神保町 秋葉原 神田含む。

開催のお知らせ

都市の様々な空間を活用したクロスジャンルなアートプロジェクト「TRANS ARTS TOKYO」は、2016年で5回目の節目を迎え、新たな地平を目指します。

2020年からその先へ「東京」はどうなっていくのでしょうか。

その鍵を握る街は、江戸から明治の近代を牽引してきた、谷根千、湯島、本郷、上野、神保町、秋葉原、神田など、文化資源としての佇まいを残す伝統の街なのではないかと思うのです。このエリアを今後の東京を担う場所として、東京の上の方”UP TOKYO”と呼び2016年から先、「TRANS ARTS TOKYO」は、このUP TOKYOへとその視野を広げていきたいと思っています。

今年は、旧東京電機大学跡地を会場とする最後の年となるとともに、本格的に街に広がりコミュニティに根ざす様々なプロジェクトを進める年となります。

東京神田の街が様々なイベントで賑わう秋、今年も様々な人と人が混ざり合い、新しい東京のクリエイティビティと魅力を引き出す「TRANS ARTS TOKYO」をぜひご体感ください。



革新の持続が伝統となる街“UP TOKYO”

東京都心北東部を「UP TOKYO/ アップ・トーキョー」と呼ぶのはどうだろう？

谷根千、湯島、本郷、上野、神保町、秋葉原、神田など半径2キロくらいのエリア。ちょっと歩くだけで江戸から現代まで時間軸を超えて街を楽しむことができる。寛永寺のお膝元、谷根千の昔ながらの路地や街並み。芸術文化を創り守る東京藝大、東京博物館のある上野。日本学術界の要・東京大学がある本郷。孔子廟の湯島聖堂や湯島天満宮のある湯島。世界最大の古書店街・神保町。電気とオタクがカオスする秋葉原。神田祭とカレーが熱い神田。さらに御徒町・蔵前・馬喰町・日本橋エリアも含めるとこのエリアこそ江戸から東京への文化の源流を継承してきている。革新の持続が伝統となる街。言い方をかえると伝統は革新の積み重ねの過程であり結果だともいえる。

いつの時代においても、伝統こそが革新的な視点で挑戦し続ける中に宿り、その形を持続的に発展させていくのだ。

さあ、戦い守り培ってきた今日の江戸・東京をじっくりと堪能してみよう。

“UP TOKYO”を歩いてみよう。

(TRANS ARTS TOKYO 2016 統括ディレクター 中村 政人)

■催事名: TRANS ARTS TOKYO 2016 UP TOKYO 東京都心北東部、谷根千 湯島 本郷 上野 神保町 秋葉原 神田含む。

□開催期間: 2016年10月15日(土)~10月30日(日)

□開催場所: 五十通りエリア: 神田錦町2・3丁目、神田小川町3丁目 / 八通りエリア: 神田美土代町、司町、多町 / 旧東京電機大学跡地 / ワテラス / カフェ&和酒 N3331 (マーチエキュート神田万世橋) / 司3331 / アーツ千代田 3331

□主催: TRANS ARTS TOKYO 2016実行委員会

□事務局: 一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN

□協賛: 住友商事株式会社、安田不動産株式会社、株式会社大林組、新日鉄興和不動産株式会社、株式会社久保工、株式会社バルニパービ

□協力: 一般社団法人淡路エリアマネジメント、東京クラフトビールマニア、美濃窯業株式会社、神田錦町三丁目第一町会、神田錦町三丁目町会、神田錦町二丁目町会、小川町三丁目南部町会、神田錦町一丁目町会、神田一八エリア振興会、マーチエキュート神田万世橋、アーツ千代田 3331、東京文化資源会議、カンダビルディング協会、五十稲荷神社

□助成: アーツカウンスル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団) 東京文化プログラム助成、平成28年度文化庁優れた現代美術の海外発信促進事業、公益財団法人朝日新聞文化財団

□後援: 千代田区、千代田区観光協会

各詳細はウェブサイトにて随時公開 <http://www.kanda-tat.com>

【このプレスリリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-1 KANDADA3331 TEL: 03-3518-9101 FAX: 03-3518-9102

E-MAIL: pr@kanda-tat.com(担当: 小枝、久木元) WEB:<http://www.kanda-tat.com>

■ トークセッションプログラム 『UP TOKYO TRANS-SESSION!!!』

EVENT

プログラム②

「TRANS ARTS TOKYO 2016」の特別企画として、東京都心北東部“UP TOKYO”エリアで活動するキーパーソンたちによる座談会を2日間開催！テーマの1つめの「湯島の杜と駿河台」では、東京文化資源会議との連動で世界の社寺会堂が集積するこのエリアが持つ意義や可能性について。そして2つめの「コーヒーの視点から“UP TOKYO”エリアを見る」では、コーヒー文化の視点から“UP TOKYO”エリアに注目。2つのテーマを通じ、“UP TOKYO”エリアの今後の可能性を考えていきます。

1.「湯島の杜と駿河台」 「TRANS ARTS TOKYO 2016」× 東京文化資源会議



本郷台地(半島)に神田川を開削、そこで台と社が江戸に作られていく東京の土地に潜むストーリーを辿ります。東京の文化資源としての土地の履歴を持つ壮大で重厚な物語。その物語上にある社寺会堂の歴史がそれを引き継ぐ当事者たちの言葉で語られます。ニコライ堂、神田神社、湯島天満宮、湯島聖堂の皆様と共にご同席いただき、世界の文化施設が集積するこのエリアが持つ意義や可能性について、東京大学教授で東京文化資源会議幹事長の吉見俊哉氏をモデレーターとして展開します。

□日 時:2016年10月19日(水) 19:00-20:30
□場 所:ワテラスコモンホール
(東京都千代田区神田淡路町2-101)

□登壇者
対中秀行様(東京復活大聖堂教会(ニコライ堂)司祭)
清水祥彦様(神田神社 権宮司)
押見昌純様(湯島天満宮 禰宜)
平 正路様(湯島聖堂(斯文会)事務局長)

□司会者:吉見俊哉様(東京大学教授、東京文化資源会議幹事長)

□入場料:500円(当日精算)
□定員:100名

2.「コーヒーの視点から“UP TOKYO”エリアを見る」



□日 時:10月20日(木) 19:00~20:30
□場 所:アーツ千代田 3331 1Fラウンジ(千代田区外神田6-11-14)

□登壇者
鈴木清和氏
(GLITCH COFFEE & ROASTERS / COFFEE COLLECTION プロデューサー)
大井彩子氏
(CafeSnap プロデューサー / COFFEE COLLECTION メディアパートナー)
大槻佑二氏
(バリスタ/ TOKYO COFFEE FESTIVAL オーガナイザー)

□司 会
河原田保彦氏
(EDITORY運営ディレクター/ COFFEE COLLECTION オーガナイザー)

□入場料:1500円(「GLITCH COFFEE & ROASTERS」コーヒー試飲付き)
□定員:50名

当日は「GLITCH COFFEE & ROASTERS」
コーヒーのカッピングイベントも開催！

コーヒー文化が根付く神田錦町で、世界最高峰の1杯が味わえる至福のイベント「COFFEE COLLECTION」の開催に伴い、神田から世界へ発信する「COFFEE COLLECTION」のプロデューサーでもあり、神田錦町にお店を構える「GLITCH COFFEE & ROASTERS」オーナーの鈴木清和氏、厳選された世界のコーヒー店が集結する「COFFEE COLLECTION」とコラボレーションし、“個性の光るカフェ”の魅力を届ける、写真共有型カフェアプリ「CafeSnap」プロデューサーの大井彩子氏、そして渋谷で開催されている「TOKYO COFFEE FESTIVAL」発起人の大槻佑二氏をお迎え。UP TOKYOエリアを中心に街づくりの今を発信する「エディトリー」運営ディレクターの河原田保彦氏をモデレーターとして、コーヒー文化の視点から“UP TOKYO”エリアに注目し、エリアの今後の可能性を考えていきます。コーヒー好きの方はもちろん、地域活性化のプロデュース活動に興味のある方々のご参加をおまちしております。

【このプレスリリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-1 KANDADA3331 TEL: 03-3518-9101 FAX: 03-3518-9102

E-MAIL: pr@kanda-tat.com (担当: 小枝、久木元) WEB: http://www.kanda-tat.com

■プログラム① 五十一クリエイティブ・プロジェクト

2015年から神田の地にて展開している「五十一プロジェクト」。これは靖国通りと神田警察署通りの間に走る「五十(ごとう)通り・一八(いっぱち)通り」の店舗、ビルのオーナーの方々とアーティストをつなげるプロジェクト。

■①-1【アート縁日】

EVENT

街と人の「過去・現在・未来」が交錯するオルタナティブ縁日!!

□会場:五十通り周辺(神田錦町、神田小川町3丁目)

□日程:10月29日(土)14:00~19:00

※荒天中止、雨天決行

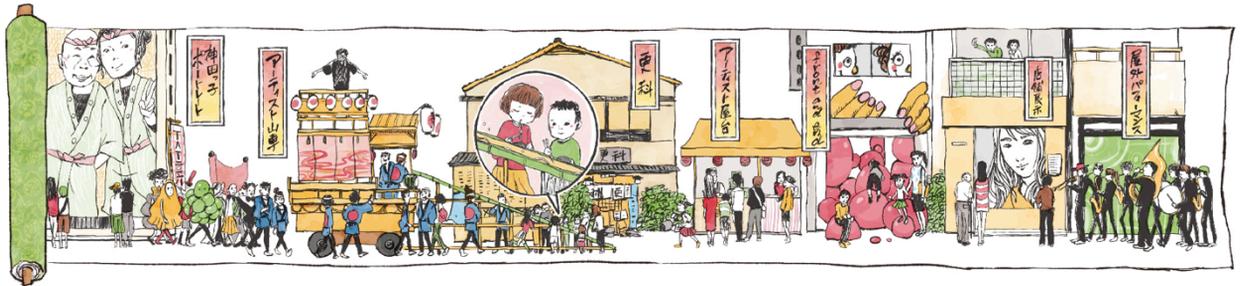
□入場料:無料

かつて「五十」とのつく日に縁日を行っていた「五十(ごとう)通り」で再び縁日を復活させます。五十通りの地域の人々と、様々なジャンルのクリエイターとの連携による「アート縁日」を開催。

アーティストによるオリジナルの山車(だし)や、アーティスト屋台、LIVEパフォーマンス、流しそうめんなど様々な催しが重なり、一大パレードへと発展も!? 街に生きる人々やクリエイター達とともにここならではの縁日を楽しむ1日。かつての街の記憶を共有し、そして新たな街の未来を共に描いていきます。



▲アーティスト屋台



▲提灯で彩るアート縁日



▲流しそうめん

【出展者】 AOSABA(あおさば)、あけらやさん(金藤みなみ)、Arjun&Gautam、アース治療院、アート☆テロリズム(小菅星奈+幸温望+フカミエリ)、アーの人こと奥平聡、いなり★ばあ(の神秘相談所(野村はる+福家由美子)、うたっぺおどれる似顔絵屋さん(このよのはる)、内田町田(内田めぐみ+町田ひろみ)、雲泥流、MES、おひるね諸島、仮面屋おもて、川本史織円井テトラ堂、カンダビルヂング協会、顔面占い ニッパン館(日橋慶充)、GALLERY BREW(渡辺純人)+堀江進司、crazy textiles、国立奥多摩美術館、しがな〜いモヒカンの店、けんさん。(大森早人+大森健一郎+アオキミク)、芝愛澄菜、写真家 issei makabe、zeigarnik、チーム未完成、DE PAY'S MAN、問う今日、硬軟、野口竜平、はしのちづこ、ファンシーグラフィック、藤木光明・渡瀬慎也、float・あをば荘・ドマトコ・spiid、BO-JW、morita emi、39×70gurumi 他

■①-2【アーティスト山車】 こんな山車は見たことない!

EXHIBITION & EVENT

□会場:五十通り周辺

□日程:10月29日(土)

16:00~18:00(予定)

※荒天中止、雨天決行

□入場料:無料

TAT2015では『ビルを着る!』というファッションの新解釈を披露したファッションデザイナー津村耕佑によるオリジナル山車「夢神社」、神田に拠点を構える若手建築家、若林拓哉とつばめ舎建築設計による「流しそうめん山車」など、ユニークなアーティスト山車が出現。



【このプレスリリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-1 KANDADA3331 TEL: 03-3518-9101 FAX: 03-3518-9102

E-MAIL: pr@kanda-tat.com(担当:小枝、久木元) WEB:http://www.kanda-tat.com

■①-3【店舗展示】

EXHIBITION

神田の街にクリエイティブの芽が息づく

- 会場：五十通り、一八通り周辺の店舗
- 日程：10月15日(土)～10月30日(日)
- 日時は店舗により異なる
- 入場料：無料(一部、入店の際に1オーダー制)

街の中や、店舗内に作品を展示し、街を巡り、知ってもらうこと。そして街の人たちと、そこに活動の拠点を作っていくクリエイターが新たな地域の魅力を創出します。今年は30名以上の作家と30名以上の店舗が参加。



▲【上】Hogalee (TAT2015)
【下】川久保ジョイ (TAT2015)



【参加作家】あいそ桃か、阿児つばさ、石毛健太、岩岡純子、オオトモクミコ、鬼頭志帆、窪田美樹、久留島咲、越間有紀子、コバヤシ麻衣子、サガキケイタ、澤岡布紀、神馬啓佑、末永史尚、図師雅人、五月女哲平、高倉吉規、田中優太、谷口暁彦、長坂絵夢、柳楽晃太郎、濱田泰彰、早川祐太、藤林悠、藤本正平、藤原彩人、Hogalee、松田修、ミルク倉庫+ココナッツ、矢満田一輝、山本努、ucnv、吉原航平、李漢強、池田晶紀 他

■①-4 【front and end】

EXHIBITION

ビルの最後の瞬間を舞台に アーティストたちがとる表現方法とは

- 会場：五十通り沿いのビル(4棟、計10フロア以上)
- 日程：10月15日(土)～10月30日(日)
- 月～金 12:00～17:00
- 土日祝 11:00～17:00
- 入場料：無料

ビルが建ち、使われ、時期が来て壊されていく、都市の新陳代謝の流れの最後の時を迎え、街がダイナミックに変わっていく過渡期の間隙を縫って都市の隙間に新たな表現を刻みます。電気、水道等、インフラも遮断されたコンクリートの箱を前にして、我々は一体何ができるのか、ノーエネルギーで作品を作り展示することは、実は都市空間を最も贅沢に使うことになるのかもしれませんが。アーティストそれぞれのチャレンジを見届けてください。



▲作品展示会場となるビル

【参加作家】

- 青山ごはん亭ビル：伊藤桂司、大場綾、岡修平、鯉とニメイ、金谷裕子+轟岳、最高記念室、サマタマサト、関真利、しげのみゆき、下野薫子、たかくらかずき、タカダ緑里、太公良(TAKORA)、立岩有美子、角田純、鶴田崇、デイビッド・デュバル・スミス、点(ten.do.ten)、遠山敦、都丸千歌、とんぼせんせい、中村穰二、堀本陽、マジック・コバヤシ、宮坂泰徳、millitsuka、渡部剛、WISH LESS gallery、美学校
- 長島ビル：岩井優、栗原良彰、構想計画所、西村雄輔、久村卓、松田修、村山修二郎
- 佐々木ビル(A-壁面)：小田島等(表)、佐藤直樹(裏)
- 佐々木ビル(B-壁面)：杉戸洋+藤岡理菜
- 佐々木ビル(B)：若林拓哉+つばめ舎建築設計、耳のないマウス
- 佐野ビル(壁面)：池田晶紀
- 武内ビルBF：津南ガジャンボ菜農園

※会場は照明がありません。
とくに夕刻は足元にご注意ください。

【このプレスリリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-1 KANDADA3331 TEL: 03-3518-9101 FAX: 03-3518-9102

E-MAIL: pr@kanda-tat.com(担当:小枝、久木元) WEB:http://www.kanda-tat.com

■①-5【池田晶紀ポートレイトプロジェクト】

EXHIBITION

五十通りと一八通りの人々が「私はここにいる」と語りかける

□会場：五十通り、一八通り周辺(BIZCORE神保町予定地の仮囲い、旧東京電機大学跡地の仮囲い、佐野ビル壁面、米むら、糸びす本廬、司3331)

□日程：10月15日(土)～10月30日(日)

□入場料：無料

TAT初年度、2012年から継続しているプロジェクトであり、「TRANS ARTS TOKYO」がコミュニティに根ざしたものであることを最も色濃く示す、「TATの顔」的なプロジェクトです。今年はずいに100組の大作に近づきます。数字が2つ付く通り、五十通り一八通りに焦点を当て、この街で生きる人びとを撮影。お店の店内や軒先など、モデルとなった人々が”生きる場所”での展示を展開します。さらに、今年はその姿をビルや店舗の壁面などに大きく展示。会期中、神田の街が大きな神田っ子たちであふれます。



▲2016展示展開例 予定図



◀池田晶紀(写真家 / Photographer)
1978年横浜生まれ。1999年自ら運営していた「ドックアウトスタジオ」で発表活動始める。2003年よりポートレート・シリーズ『休日の写真館』の制作・発表を始める。2006年スタジオ「ゆかい」設立。2010年スタジオを馬喰町へ移転。オルタナティブ・スペースを併設し、再び「ドックアウトスタジオ」の名で運営を開始。国内外で個展・グループ展多数。アーティスト三田村光土里とのアートユニット「池田みどり」としても活動。

■プログラム③ 100 colors / WATERRAS

EXHIBITION

100色がワテラスを彩る

□会場：ワテラスコモン2Fギャラリー、淡路公園

□日程：10月15日(土)～10月30日(日)

□時間：

ワテラスコモン2F ギャラリー：平日・土 11:00～20:00 / 日・祝 11:00～18:00

淡路公園：屋外展示のため終日ご覧いただけますが、夜間19:00～7:00までは展示部分には立ち入りできません。

□入場料：無料

東京在住20年、2003年から神田に事務所を構えるフランス人建築家・デザイナー、エマニュエル・ムホーによるインスタレーションが満を持して神田の地に実現。《100 colors》の新作を屋外と屋内で同時展開。



◀エマニュエル・ムホー / emmanuelle moureaux (建築家 / デザイナー)

フランス生まれ。1996年より東京在住。emmanuelle moureaux architecture + design主宰。東京の色と街並が成す複雑なレイヤーと、日本の伝統的な仕切りから着想を得て、色で空間を仕切る「色切 / shikiri」コンセプトを編み出す。色を大胆に取り入れた建築(巢鴨信用金庫他)、空間デザイン(ABCクッキングスタジオ他)、アート(UNIQLO、ISSEY MIYAKE他)など多数のプロジェクトを手がける。東北芸術工科大学准教授。www.emmanuelle.jp



▲《100 colors no.3》新宿中央公園新宿クリエイターズ・フェスタ2014

【このプレスリリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-1 KANDADA3331 TEL: 03-3518-9101 FAX: 03-3518-9102

E-MAIL: pr@kanda-tat.com(担当:小枝、久木元) WEB:http://www.kanda-tat.com

■プログラム④ アーバンキャンプトーキョー2016

EVENT

東京・神田のど真ん中でキャンプする2日間！

- 会場：旧東京電機大学跡地
- 日程：10月15日(土)～10月16日(日)
- 時間：チェックイン 午前12:00
チェックアウト 午前10:00～12:00
- 宿泊料金：大人(中学生以上)1,500円、小学生500円

▶チケット販売詳細、参加方法は特設サイトにて公開www.mosaki.com/uc/
※ 問い合わせは主催団体へお願いします。

- 主催：アーバンキャンプ実行委員会

好評のアーバンキャンプも3年目を迎えました。東京のど真ん中、約3000平米のビル跡地に2日間出現する都市の中のキャンプ場。豊かな自然の代わりに神田ならではの魅力的なコンテンツや、ここで展開されるイベントを、テントをはり宿泊しながら楽しむことができます。非日常の時間をあなたも過ごしてみませんか？宿泊している間、皆さんはひとときの“東京・神田住民”となります。



▲アーバンキャンプトーキョー2015

■プログラム⑤ 大江戸ビール祭り2016秋

EVENT

日本最大級のクラフトビールフェスティバル、今年も開催！

- 会場：旧東京電機大学跡地
- 日程：第1週 10月19日(水)～10月23日(日) / 第2週 10月26日(水)～10月30日(日)
- 時間：第1週 10月19日(水) 16:00～22:00
10月20日(木)～10月23日(日) 11:00～22:00
第2週 10月26日(水) 16:00～22:00
10月27日(木)、10月28日(金) 13:00～22:00
10月29日(土)、10月30日(日) 11:00～20:00
※時間の変更可能性あり

- 入場料：無料
- 主催：株式会社東京クラフトビールマニア

入場料無料で一杯300円から国内外各地100種類以上のクラフトビールが楽しめる日本最大級のクラフトビールイベント！今年も旧東京電機大学跡地にて開催します。この会場で開催できるのは本当に今年が最後です！是非ご来場お待ちしております。



▶詳細、参加方法は特設サイトにて公開
<http://oedo-beer-festival.jp/>
※問い合わせは、主催団体へお願いします。

■プログラム⑥ 一ハマルシェ in 司3331

EVENT

一ハ通りを中心とした有名飲食店がマルシェを開催！

- 会場：司3331(1Fシェアラウンジ、201号、204号)
- 日程：10月30日(日)14:00～18:00
- 入場料：無料
- 参加店舗 ※随時WEBにて発表
- 主催：神田一ハエリア振興会
- 協力：司町2丁目町会

今年オープンしたクリエイティブ・オフィス「司3331」にて、一ハ通りエリアを中心とした有名な老舗飲食店などによる、一日だけのスペシャルメニューや新鮮野菜などを販売。1Fシェアラウンジでのマルシェのほか、2Fではフリーマーケットの開催も！



【このプレスリリースに関するお問い合わせ先】

一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-1 KANDADA3331 TEL: 03-3518-9101 FAX: 03-3518-9102

E-MAIL: pr@kanda-tat.com (担当: 小枝、久木元) WEB: <http://www.kanda-tat.com>